

11月11日（月）

本日は、午前中に CICE の石田洋子先生による講義、そして午後から福山市内の工場見学がありました。

国際教育協力におけるプログラムマネジメントがご専門の石田先生による講義では、CICE（広島大学国際教育協力研究センター）の主要プロジェクトの一つである A-A Dialogue（アフリカ—アジア大学間対話）に加盟している諸大学との共同研究が紹介されました。

その共同研究とは「教員のアイデンティティと動機づけ（原題は Teachers' Identity and Motivation）」で、A-A Dialogue で築かれたネットワークを活かし、各国との比較研究が行われています。日本の現状に即した内容の講義に研修生たちは興味深そうに聞き入っていました。

昼食後、福山市内にある株式会社エフピコ（以下、エフピコ）の工場を見学しました。エフピコは日本最大級のプラスチックリサイクル会社で、全国各地に収集センターやリサイクル工場を設けています。国連環境開発会議（地球サミット）や SDGs の流れを注視しながら事業を展開している一方、障がい者雇用にも積極的に取り組んでいるそうです。

研修生からは今後の海外展開の目途や、障がい者雇用にあたっての配慮すべき点について等々、質問が挙がりました。

